

令和8年度第1回大阪府中部ブロック福祉有償運送 市町村共同設置運営協議会会議録（要旨）

日時：令和8年7月6日（月）午後2時から午後4時15分まで

場所：太子町立生涯学習センター「太子の森」3階 研修室1・2

出席者等の状況：

- ・出席委員：内田委員、黒田委員、辻田委員、貝長委員、村上委員、中野委員（代理：西川氏）、木村委員
- ・欠席委員：市村委員、小川委員
- ・事務局：太子町健康福祉部福祉介護課 胡麻、小路、川井、植木、奥村
- ・中部ブロック出席市町村（順不同）

会場参加：松原市

リモート参加：八尾市、柏原市、東大阪市、大阪狭山市、富田林市、河内長野市、羽曳野市、河南町、千早赤阪村、大阪府（オブザーバー）

欠席：藤井寺市

配布資料：

次第

資料1 福祉有償運送協議会委員名簿

資料2 運営協議会設置要綱

資料3 協議会開催日程

資料4 中部ブロック認定基準

福祉有償運送の制度概要（近畿運輸局大阪運輸支局）

申請概要書

個別協議申請内容書類

1. 運営協議会準備会

1) 開会及び事務局挨拶

事務局より開会の挨拶を行った後、協議会委員の出席状況（9人中7人）をもとに協議会成立の報告を行った。

2) 委員紹介

事務局より事前配布資料及び当日配布資料について確認を行った後、委員名簿を参照しながら協議会委員の紹介を行った。

3) 会長選出

会長選出について協議会委員に意見を求めたところ、事務局一任の声があった。事務局から昨年度に引き続き学識経験者の内田委員に会長をお願いしてはとの提案を行い、異議なく承認された。

内田委員に会長として挨拶と議事進行をお願いした。

2. 運営協議会（個別協議）

事務局から本日の議案の説明を行った後、窓口市町村と事業者から説明をいただき、個別協議を行った。

個別協議 6 件：新規申請 1 件、更新申請 4 件、変更申請 1 件
担当市町村：八尾市、東大阪市、松原市、太子町、河南町

・ 八尾市

（新規申請）一般社団法人みとり

審議結果：承認

・ 東大阪市

（更新申請）NPO 法人 Cheri

審議結果：承認

（更新申請）社会福祉法人 若草会

審議結果：承認

・ 松原市

（更新申請）社会福祉法人 松原市社会福祉協議会

審議結果：承認

・ 太子町

（更新申請）特定非営利活動法人 Spec Holder

審議結果：承認

・ 河南町

（変更申請）社会福祉法人 河南町社会福祉協議会

審議結果：承認

3. 運営協議会の今後の運営についての検討・意見交換

- ・内田会長より、福祉有償運送も制度として熟成してきており、更新間隔も最初は2年だが重大事故を起こしていなければ3年となっている。新規申請の件数もそれほど多くないことから、基本的には3年間隔の更新申請がメインの協議案件となっている。そこで、変更申請については書面会議のみ又は会長先決で事後報告のみとし、会場開催の開催頻度を現行の年3回から年2回減らしてはどうかとの提案があった。各市町村議会の会期を考慮すると単純に半年間隔の年2回開催とするわけにもいかないことから、今年度の開催日程ベース（第1回：7/6、第2回：10/26、第3回：2/22）でいうと、第1回の開催時期をもう少し前倒しし、第2回を無くすような日程を組んではどうか。いずれにせよ、各事業者の更新時期もあるため急には変更できないことから、早くても再来年度を目途に検討していきたい。
- ・内田会長の提案を受け、黒田委員より、現在、大阪府では基本的にブロック制で協議会を開催しているが、制度としては運営協議会でなくとも各市町村で実施する他の類する会議体で協議すればよいとなっているので、その点を踏まえて開催方法について大阪府で検討いただきたいとの発言があった。
- ・黒田委員の発言を受け、大阪府地域福祉課より、現在も大阪府内では箕面市、枚方市がブロック制ではなく各市で実施しているが、なぜそのような開催方法となったのかの経緯等については現状分かりかねるため、今後、内部で検討させていただきたい旨の発言があった。
- ・次回協議会日程の案内を行った。

以上